

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00051)

施策	16	障害者の社会参加と地域生活の支援
目標	05	すべての人が認め合い、支え・支えられながら共生するまち
施策担当課	障害者生活支援課	関係課 障害者施策課

施策目標	障害者が身近な地域でいきいきと日々活動と暮らしている場が整備されています。また、障害者が安定して就労を続けることができるよう様々な支援が充実しています。また、障害者がスポーツ活動など様々な活動に参加する機会が増え、地域で活躍し、充実した生活を送れる環境が整っています。障害の有無によって分け隔てられることなく、障害者が地域の一員として力を発揮し、地域で支え、支えられながら暮らしています。
------	--

活動指標		成果指標	
指標名 (1)	区内重度障害者通所施設の数	指標名 (1)	重度障害者通所施設利用者数
算式・指標説明	重度障害者が通所できる施設の数	算式・指標説明	【社会】
指標名 (2)	職場定着支援件数	指標名 (2)	就労1年後の定着率
算式・指標説明	障害者雇用支援事業団が行った職場定着支援の件数	算式・指標説明	民間作業所および障害者雇用支援事業団から就労した人の定着率【社会】
指標名 (3)	移動支援事業の利用者数	指標名 (3)	移動支援事業利用率
算式・指標説明	移動支援事業年間実利用者数	算式・指標説明	年間利用者実人数 ÷ 年度末移動支援登録者数【行政】
指標名 (4)		指標名 (4)	街で障害者が困っているときに声をかけたことのある区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
		指標名 (5)	
		算式・指標説明	
		指標名 (6)	
		算式・指標説明	

区分		単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標 (1)	1 所	10	10	10	10	10		
	活動指標 (2)	2 件	6,568	6,600	7,185	7,900	5,947		
	活動指標 (3)	3 人	813	1,300	811	1,202	868		
	活動指標 (4)	4							
成果指標	成果指標 (1)	5 人	200	238	227	227	227	307人	令和12年度
	成果指標 (2)	6 %	96.3	0.0	86.7	96.0	91.7	98.0%	令和12年度
	成果指標 (3)	7 %	70.1	0.0	70.2	82.0	72.2	90.0%	令和12年度
	成果指標 (4)	8 %	0.0	0.0	79.9	44.0	75.3	60.0%	令和12年度
	成果指標 (5)	9							
	成果指標 (6)	10							
施策コスト	事業費	11 千円	9,351,813	12,397,696	11,979,431	13,007,486	12,421,026	特記事項	
	人件費	12 千円	1,276,257	1,349,804	1,384,900	1,364,750	1,419,418		
	総事業費 (11+12)	13 千円	10,628,070	13,747,500	13,364,331	14,372,236	13,840,444		
	国・都からの補助金等	14 千円	5,995,554	6,348,552	6,623,877	6,802,854	6,818,586		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			25.7	4.5	3.6		
	人件費比率 (12 ÷ 13)	16 %	12.0	9.8	10.4	9.5	10.3		

課題・分析	<p>障害者が住み慣れた地域で必要な援助を受けながら自立した生活を送るため、障害者グループホームの整備を進めていますが、知的や精神障害者の開設は進んでいるものの、身体や重度障害者を対象とした施設は不足しており、サービスの質の確保と合わせて取り組む必要があります。就労支援については、在宅就労、障害特性に合わせた多様な働き方に対する支援の充実が求められています。移動支援事業については、当事者等の要望を踏まえ、令和2年度により利用しやすくするため制度改正をしたことにより、利用者が増加となったことから、この需要増に対応するためヘルパーの養成に取り組む必要があります。このほか、高齢化が進む障害者への支援や障害理解と合理的配慮の提供を促進するなど、共生社会の実現に向けた取り組みの充実が求められています。</p>				
施策の成果	<p>障害者が住み慣れた地域で自立した地域生活を送ることができるよう、障害者の住まいの確保の取組として「障害者グループホームマッチングコーディネート事業」を令和4年10月から開始し、施設開設の相談から運営開始までを一貫して支援しました。</p> <p>障害者の就労支援の取組としては、区内11所の企業の協力による職場実習の実施や、杉並区障害者雇用支援事業団と連携し、職場定着支援を行いました。</p> <p>社会参加支援の取組では、移動支援事業を推進した結果、コロナ禍の影響により、目標値は達成しなかったものの、利用率は令和3年度と比べ2ポイント増の72.2%となりました。</p> <p>高齢障害者への支援を充実させるため、介護福祉サービス事業所を活用して、障害福祉サービスの提供を行う「共生型サービス」の促進に向けた検討を行いました。</p> <p>障害者への合理的配慮を促進するため、障害当事者や支援者等とともに「共生社会しかけ隊」を結成し、初年度はスポーツ施設に働きかけました。</p>				
<div>改善・見直しの方向</div> <div>中長期</div>	<table border="1"> <tr> <th data-bbox="116 824 379 857">今後の施策の方向性</th><th data-bbox="379 824 1557 857">拡充</th></tr> <tr> <th data-bbox="116 1014 379 1048">今後の進め方</th><td data-bbox="379 857 1557 1218"> <p>重度障害者等の日中活動の場や住まいについて、特別支援学校の卒業予定者数の実態等を踏まえ、公有地の活用などにより、計画的な施設整備を進めていきます。</p> <p>障害者の就労支援について、今後法定雇用率の段階的な引き上げや、障害者雇用率の算定方法が変更されることなどから、職場体験や就労の場の拡充をしていくとともに、重度障害者の就労支援の取組を推進していきます。</p> <p>障害者の権利擁護と意思疎通支援の取組では、令和6年4月から民間事業者においても合理的配慮の提供が義務化されることから、共生社会しかけ隊の取組を広げていきます。また、杉並区手話言語条例の制定を契機とした手話の普及啓発や高次脳機能障害者等への支援を充実します。</p> <p>移動支援事業については、個々の状況に応じたより適切な支援となるよう、令和2年度に見直した内容の検証を行います。</p> <p>このほか、福祉人材育成の取組として、区立障害者通所施設による民間事業者の支援の実施や安定したサービス提供と支援者の負担軽減を図ることを目的に介護ロボット等の導入検討などに取り組めます。</p> </td></tr> </table>	今後の施策の方向性	拡充	今後の進め方	<p>重度障害者等の日中活動の場や住まいについて、特別支援学校の卒業予定者数の実態等を踏まえ、公有地の活用などにより、計画的な施設整備を進めていきます。</p> <p>障害者の就労支援について、今後法定雇用率の段階的な引き上げや、障害者雇用率の算定方法が変更されることなどから、職場体験や就労の場の拡充をしていくとともに、重度障害者の就労支援の取組を推進していきます。</p> <p>障害者の権利擁護と意思疎通支援の取組では、令和6年4月から民間事業者においても合理的配慮の提供が義務化されることから、共生社会しかけ隊の取組を広げていきます。また、杉並区手話言語条例の制定を契機とした手話の普及啓発や高次脳機能障害者等への支援を充実します。</p> <p>移動支援事業については、個々の状況に応じたより適切な支援となるよう、令和2年度に見直した内容の検証を行います。</p> <p>このほか、福祉人材育成の取組として、区立障害者通所施設による民間事業者の支援の実施や安定したサービス提供と支援者の負担軽減を図ることを目的に介護ロボット等の導入検討などに取り組めます。</p>
今後の施策の方向性	拡充				
今後の進め方	<p>重度障害者等の日中活動の場や住まいについて、特別支援学校の卒業予定者数の実態等を踏まえ、公有地の活用などにより、計画的な施設整備を進めていきます。</p> <p>障害者の就労支援について、今後法定雇用率の段階的な引き上げや、障害者雇用率の算定方法が変更されることなどから、職場体験や就労の場の拡充をしていくとともに、重度障害者の就労支援の取組を推進していきます。</p> <p>障害者の権利擁護と意思疎通支援の取組では、令和6年4月から民間事業者においても合理的配慮の提供が義務化されることから、共生社会しかけ隊の取組を広げていきます。また、杉並区手話言語条例の制定を契機とした手話の普及啓発や高次脳機能障害者等への支援を充実します。</p> <p>移動支援事業については、個々の状況に応じたより適切な支援となるよう、令和2年度に見直した内容の検証を行います。</p> <p>このほか、福祉人材育成の取組として、区立障害者通所施設による民間事業者の支援の実施や安定したサービス提供と支援者の負担軽減を図ることを目的に介護ロボット等の導入検討などに取り組めます。</p>				

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 16】【施策名称 障害者の社会参加と地域生活の支援】

金額の単位は千円

(00051)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1 125	心のバリアフリーの推進			549	16,220	16,769	現状維持
2 174	障害者自立支援サービス			8,173,075	131,150	8,304,225	推進（拡充）
3 175	障害者の社会参加支援			554,794	54,909	609,703	推進（拡充）
4 176	障害者の日常生活支援			134,502	30,072	164,574	推進（拡充）
5 177	障害者利用者負担軽減			7,355	166	7,521	現状維持
6 178	障害者福祉の啓発			17,351	25,209	42,560	現状維持
7 179	障害者団体への助成			7,741	5,823	13,564	現状維持
8 180	障害者通所施設支援事業			449,107	7,508	456,615	推進（拡充）
9 181	公益財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団			90,006	10,980	100,986	推進（拡充）
10 184	障害者手帳の交付等			1,282	36,713	37,995	推進（拡充）
11 185	障害者福祉会館事業運営			75,478	2,745	78,223	推進（拡充）
12 186	視覚障害者会館事業運営			15,670	915	16,585	現状維持
13 187	障害者交流館運営			38,970	1,830	40,800	縮小（廃止）
14 188	すぎのき生活園事業運営			117,329	450,066	567,395	推進（拡充）
15 189	こすもす生活園事業運営			70,101	176,053	246,154	現状維持
16 190	なのはな生活園事業運営			71,091	195,101	266,192	現状維持
17 191	障害者の入所・通所施設の運営助成			263,671	7,141	270,812	縮小（廃止）
18 192	障害者の就労支援事業			668	37,452	38,120	現状維持
19 193	障害者グループホームの支援			153,713	11,515	165,228	推進（拡充）
20 194	障害者の権利擁護の推進			2,344	24,620	26,964	推進（拡充）
21 195	障害者スポーツ等支援			1,458	5,823	7,281	現状維持
22 197	発達障害者支援の充実			948	4,159	5,107	推進（拡充）
23 198	業務継続のための福祉施設等従事者へのPCR検査			2,542	0	2,542	縮小（廃止）
24 199	障害者生活支援サービス			69,703	10,699	80,402	現状維持
25 200	障害者手当等支給			1,949,212	90,204	2,039,416	現状維持
26 201	共生型サービスの推進			800	4,986	5,786	推進（拡充）
27 207	障害者福祉会館の維持管理			29,760	2,566	32,326	推進（拡充）
28 208	視覚障害者会館の維持管理			1,807	2,198	4,005	現状維持
29 209	障害者交流館維持管理			8,464	2,198	10,662	現状維持
30 210	障害者施設運営			7,261	3,431	10,692	現状維持
31 211	すぎのき生活園の維持管理			30,748	20,748	51,496	現状維持
32 212	こすもす生活園の維持管理			9,443	12,915	22,358	現状維持
33 213	なのはな生活園の維持管理			13,216	15,077	28,293	現状維持
34 223	障害者入所・通所施設の整備			39,261	5,682	44,943	推進（拡充）
35 224	障害者グループホーム等の整備			5,033	4,422	9,455	推進（拡充）

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 16】【施策名称 障害者の社会参加と地域生活の支援】 金額の単位は千円 (00051)

	整理 番号	事務事業名称	実行計 画事業	主要 事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
36	309	障害者施設入所者等に対する健診			6,573	8,122	14,695	現状維持
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								
61								
62								
63								
64								
65								
66								
67								
68								
69								
70								
合計					12,421,026	1,419,418	13,840,444	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	令和 7 年 4 月開設に向けた重度知的障害者通所施設（グループホーム等併設）の整備費補助や重度障害者の就労支援・福祉人材育成のための研修費助成、遠隔窓口手話システムの本格導入などにより、6 年度の予算は増額となることを見込んでいます。
-------------------------	--